



子育て卒業式



1



2



3



4

Time Schedule

11:00 仏前式（西本願寺）

13:30 パーティスタート

乾杯

新郎新婦再入場

ケーキ入刀

サプライズDVD上映

プレゼントタイム

花嫁の手紙朗読

謝辞

卒業式

16:05 お開き

- 1・2 お仕度は西本願寺の近くのホテルで。新郎新婦はリラックスした表情で、賑やかにお仕度されていました。
- 3・4 挙式前に、京都駅の近くで記念撮影。駅を行きかう人に「おめでとう」と声をかけられ、少し照れくさそうでした。

Ceremony

由緒あるお寺“西本願寺”で仏前結婚式



1



2



3



4



5



6

- 1 境内で番傘と共に撮影。
- 2・3 雅楽演奏が響く中、肅々と式が行われました。僧侶の方には、事前におふたりの結婚式をする理由などを共有頂いていたので、それに見合う説教をして下さいました。
- 4 本堂をバックに全員で記念撮影。
- 5 挙式後「仏様に結婚式を挙げたご報告」をしに、全員で御礼参りに行きました。
- 6 普段は入れない「飛雲閣」にて色打掛に掛け替え、記念撮影をしました。

Wedding Party vol.1



1



2



3



4



5



6

- 1 披露宴会場は、ゲストの負担を考え、西本願寺から近い場所を選びました。
- 2 新郎新婦、そしてご兄妹の名前を一文字ずつとって、卓札に付けました。
- 3・4 京都らしく和の小物、帯や組紐などをテーブル装飾に使いまいした。また、テーブル装花も和をイメージし、統一感を出しました。
- 5 家族の歴史が見れるよう、アルバムや写真をディスプレイしました。
- 6 ウェルカムムーミン、新婦が歯科衛生士なのでキシリトールガム、などおふたりらしさ満載の装飾で、ゲストをお迎えしました。

Wedding Party vol.2



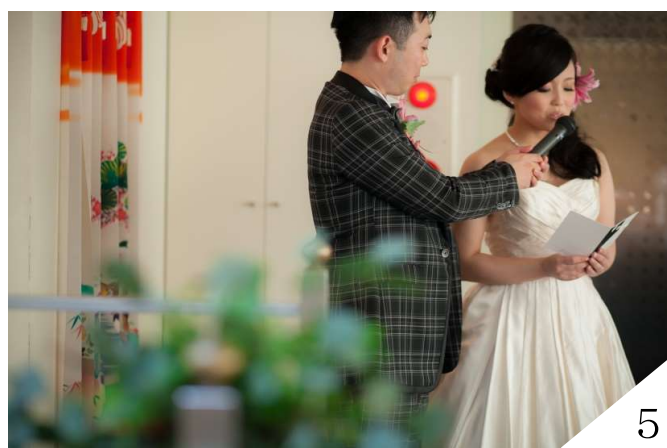
- 1 新婦のお母様、おばあ様が嫁ぐ日に使った「花嫁のれん」をくぐって入場です。
- 2・3 和やかなパーティのスタートです。
- 4・5 中座のエスコートはそれぞれのお母様です。一緒にご中座される姿を見て、お父様やご親族の方々は涙を流されていました。

Wedding Party vol.3



一人娘とバージンロードと一緒に歩くのが夢だった新婦のお父様、この日夢が叶いました。

Wedding Party vol.4



1・2 ウェディングケーキは秋らしくモンブランにしました。

3・4 披露宴中は、感動と笑いが絶えることはありませんでした。

5・6 感謝の気持ちを込めて、お手紙の朗読です。謝辞のあと、一度新郎新婦は退場し、両家ご両親は残され・・・。

「ただいまより、玉野家、喜多家合同 子育て卒業式
卒業証書授与式を開式いたします」





ご両親は「?」「何が始まるの?」と顔を見合わせていました。
「仰げば尊し」がBGMで流れ始め、子供たちが入場です。
ご両親に向けて、兄弟で声を合わせて卒業証書を読み上げました。





実は新郎新婦の中座に合わせて、ご兄弟も控室に来ていただいて、卒業証書に名前を書いてもらいました。
そして、新郎新婦の手紙朗読後、退場のコメントが入った時にずっと席を抜け、階段の踊り場へスタンバイをして頂いていました。





閉式の後の退場は両家のご両親が先に退場しましたが、どちらのご両親も腕を組み、満面の笑顔で退場されました。





その結婚式は招待状から始まりました
挙式も披露宴会場も京都で
ゲストはきっと「なぜ京都なのだろう？」と感じたはずです
披露宴のお開きまでにはその答えを出さず
そのうちゲストもただ普通に「京都」での結婚式を楽しんでいたと思います。
新規接客の際によく新郎新婦には
「結婚式は子育て卒業式ですよ」とお話をしてきましたが
それを具現化するの初めてでした

ウェディングプランナー、ブライダル業歴も26年めになり、
ご両親の気持ちをも理解出来る年齢になってきたときに
今までとは違う気持ちが芽生えてきました。
「結婚式」を境に「家庭生活」「子育て」のずっと続いていく日常の中で
いつの間にか 新婦は妻になり、母になっていきます

父や母として、社会にしっかりとご挨拶をして子供たちを送り出すと同時に
数十年前の自分たちを思い出す時間になればいいなぁと思いました
結婚式の素晴らしさを感じるのは新郎新婦だけのものではないと思います
子供たちの結婚式を機会に今までの夫婦生活を振り返り
また夫婦ふたりの今後の人生のきっかけを作れると確信しました

その証拠が子育て卒業式の退場シーンです
両家のご両親は当たり前のように自然に腕を組んで
晴れやかな笑顔でお開き口へ向かっていました
それを嬉しそうに見守る新郎新婦とご兄弟たち

私には子育ての経験は与えられませんでした
「結婚式の仕事」を通して
女性の幸せ、人生のあり方、母として、子育て、
そして「1人の女性」としての生き方をも学べる仕事なんだと
今更ながら気づかされ、そして今まで以上に誇りを持っています
「結婚式」は身近にあるからこそ、見えなくなっていた大事なことを再認識し
心に強く刻まれた結婚式となりました